

飛 翔



<志望校が確定しました！>

三者面談が終了し、それぞれの進路希望確定書の提出も終わりました。
この提出を受けて、これから私立の入試相談への動きや事務手続きが始まります。今後は、勉強することと事務的な手続きをしっかりと行えるように、頑張っていきましょう！！

募集要項は用意してありますか？準備をしましょう！！

さて、何度も連絡していますが、まずは、自分自身の希望する高等学校の募集要項を入手してください。自分自身の受験の流れをしっかりと確認し、あせることなく受験に臨むためには、希望する学校の募集要項を用意して、受験内容や手続きの事などの流れを知ることです。自分自身のために行動していきましょう。

<Web 出願について>

私立の Web 出願については、学校によって登録できる期間が違います。早い学校は始まっていますが、まだ、焦る必要はありません。自分の希望する学校の募集要項をよく読んで出願の準備を始めていきましょう。学校によって違いはありますが、「進路ノート P34～39」でも触れていますので、よく読んで参考にして下さい。

さて、Web の場合は基本、登録をすると確認画面が出るので、一時保存して印刷。担任の先生に見ていただき形になります。あせって、振り込み等をしないようにしてください。特に、今後入試相談のある学校については、準備を進めておき、入試相談後、担任の先生からの結果を聞いたら、手続きを行いますので焦らず、落ち着いて対応しましょう。



進路日程は大丈夫ですか？進路連絡袋チェックリストを活用！！

三年生、一人ひとりの進路については、学年はもちろん、学校全体でも確認を行っていますが、その中で気になったのは試験の日程です。皆さんにとって進路選択は初めての事ですから自分の受けたいように受けることも大切ですが、自分が落ち着いて受験ができる予定を組むことも大切です。進路連絡袋のチェックリストに予定を組んで、受験当日に焦らずできる限りの努力ができるように計画して受験に臨んでいきましょう！！

<連絡> 先日撮影した「受験用の個人写真」が届きました。担任の先生から渡されたら、すぐに進路連絡ファイルのファスナーのついているところに保管してください。

☆公立高校の2日目試験の自己表現(実技)について

公立高校の2日目の試験では、学校によって自己表現を選択することがあります。自分自身の希望する学校の2日目の試験内容を確認しておきましょう。

特に、部活動に関連した実技を選択しようと考えている人は、前もって、その高校の先生に連絡することが必要になってくる場合があります。考えている人は、早急に担任と顧問の先生に連絡して下さい。高校によっては、顧問の先生に連絡をとり、保護者と本人の意志確認のもと進路事務を進めることとなります。その上で、2日目の自己表現の実技選択となります。また、実技を希望した場合は、必要に応じて事前の練習会などに参加する場合がありますので、知っておいてください。